「ロイエット県における子どものための送迎車両整備計画」 The Project for the Procurement of Transportation Truck for Children in Roi Et Province



バイクでの孫の送迎



幼児開発センター前の未舗装の道路

実施団体	シーゲーオ町行政機構 (Sikaew Sub-district Municipality)
プロジェクトサイト	ロイエット県ムアンロイエット郡
供与金額	1,507,200 バーツ
プロジェクト期間	12カ月
分野	子どもの福祉、教育、社会的保護、地方自治体
背景	 人口約12,800人のシーゲーオ町では、住民の7割以上が農業に従事しており、一人当たりの平均年収はタイ国内全体の5分の1程度と社会的に脆弱な地域。 シーゲーオ町には、2歳~4歳児の保育・教育施設として、同町行政機構が運営する幼児開発センター4校があり、約130人の子どもが保護者によるバイク・自転車送迎で通っている。町内では、子どもを祖父母に預けて出稼ぎに出ている世帯も少なくなく、多くの高齢者が未舗装の道路や雨季の豪雨、気温が40度近くになる夏の炎天下の中、バイクや自転車に子どもを乗せて送迎している。このため、転倒事故が多発(2018年から5年間で、年平均約30件の事故が発生)している他、特に雨季には天候や道路の状態の理由からセンターに通えない日が続くなどの課題を抱えている。 とりわけ経済状況が脆弱な家庭では、借り物のバイクや自転車を利用していることから、送迎手段を用意できない日もあり、幼児教育の機会の損失や、家庭で子どもの面倒を見る時間が増えることによる農業収入低下の一因ともなっている。これらの状況から、送迎車両の整備が課題となっている。
支援内容	幼児開発センターに通う子どもたちの送迎車両1台を整備する。
期待される効果	通学環境の改善を通じて、子どもたちと高齢者をはじめとする保護者の安全、 および安定的な教育の提供に寄与する。